

# FFAC NEWS LETTER

福岡市文化芸術振興財団より、近日中に開催するイベント情報を月に1回お届けします。

2017  
2月

## 全国公募の舞台演出家コンペティション最終審査!

### FFAC 企画 創作コンペティション 『一つの戯曲からの創作をとおして語ろう』vol.6 上演審査

福岡市文化芸術振興財団 (FFAC) が主催する舞台演出家コンペティション。書類審査、プレゼン審査を通過した若き演出家3名が、最終審査である上演審査へと挑みます。

3月25日には、3作品の上演ののち舞台上で審査員による公開審査会を実施し、最優秀作品賞が決定します (同時に観客投票による、観客賞も実施)。課題戯曲は、川村毅が能の謡曲『弱法師』から立ち上げた『春独丸』。盲人と再編集される人間の記憶を巡る物語は、多くの予感と余白に満ちた秀作です。それが演出によって変容する戯曲の醍醐味を味わいながら、みずみずしい才能の競演にご期待ください。

添付資料チラシをご確認ください!



- 【日時】 2017年3月24日(金) 19:00開演 3作品の上演のみ  
3月25日(土) 13:00開演 3作品の上演ののち、公開審査会あり
- 【会場】 ぼんブラザホール (福岡市博多区祇園町8-3)

- 【参加演出家】  
※五十音順
- おだまき オーランドシアター  
芋環涼 (京都 / Oland Theater)
- チョン モップ  
櫻井拓見 (東京 / chon-muop)
- はにわ  
波田野淳紘 (神奈川 / 劇団820製作所)

【課題戯曲】 川村毅「春独丸」(『春独丸』『俊寛さん』『愛の鼓動』(論創社刊)より)

【審査員】 ペーター・ゲスナー (演出家/うずめ劇場)、谷賢一 (作家/演出家/翻訳家)  
大堀久美子 (編集者/ライター)、山田恵理香 (演出家/空間再生事業劇団 GIGA)  
和田ながら (演出家/したため/創作コンペティション vol.5 最優秀作品賞受賞)

【賞】 最優秀作品賞: 賞状及び副賞 … 2017年度内で自身の作品を創作し、福岡市にて上演する権利が得られます。  
制作経費として財団が上限100万円を負担します。  
観客賞: 賞状

【料金】 全席自由 前売1,000円 / 当日1,500円 チケット発売中

【チケット取扱】

- ▶ (公財) 福岡市文化芸術振興財団 TEL: 092-263-6266 (平日 10:00~17:00)  
E-mail: ffac-02@ffac.or.jp 氏名(ふりがな) / 希望日時 / 枚数 / ご連絡先をご記入ください。  
※財団からの返信をもってご予約完了となります。
- ▶ 文化芸術情報館アトリエ (福岡アジア美術館 7F) ※店頭販売のみ (10:00~19:30 毎週水曜日)

【お問合せ】 (公財) 福岡市文化芸術振興財団 舞台芸術振興課 菅原・鈴木  
TEL: 092-263-6266 (平日 10:00-17:00) E-mail: ffac-02@ffac.or.jp

イベントの詳細は財団ホームページへ → <http://www.ffac.or.jp>

お問い合わせ: 福岡市文化芸術振興財団 事業課 広報 (相部、中村)  
TEL: 092-263-6265 FAX: 092-263-6259 E-mail: pr-co@ffac.or.jp  
〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町3-10 福岡県消防会館6F



公益財団法人  
福岡市文化芸術振興財団  
Fukuoka City Foundation for Arts and Cultural Promotion